令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 おあしす新川

- I. 法人本部
 - Ⅱ. 特別養護老人ホーム
 - Ⅲ. ショートステイ
 - Ⅳ. デイサービスセンター
 - V. 在宅介護支援センター
 - VI. 入善町地域包括支援センター

I. 法人本部

1. 法人の概要

1) 法人の認可

(1)法人認可年月日

平成12年3月23日

(2)法人認可番号

富山県指令高第556号

(3)設立登記年月日

平成12年4月4日

(4) 主たる事務所の所在地 富山県下新川郡入善町上野2803番地

(5) 代表者氏名

理事長 中瀬範幸

2) 法人の理念

お

思いやる真心とぬくもりの手

あ

・・ 明るい笑顔と温かいまなざし

• ・ 人格の尊重と自立の支援

ਰ

・・ 健やかに考いる人生介護

3) 法人の行う事業

(1)第1種社会福祉事業

①事業所名

介護老人福祉施設

②施設名称

特別養護老人ホーム おあしす新川

③定員

110名(内 ユニット型 60名)

(2) 第2種社会福祉事業

(イ) 老人デイサービスセンター

①事業所名

指定居宅サービス事業所(通所介護)

②施設名称

デイサービスセンター おあしす新川

③定員

35名

(口) 老人短期入所事業

①事業署名

指定居宅サービス事業所(ショートステイ)

②施設名称

特別養護老人ホーム おあしす新川

③定員

20名

(ハ) 老人介護支援センター

①事業所名

指定居宅介護支援事業所

②施設名称

在宅介護支援センター おあしす新川

(3)公益事業

(イ) 地域包括支援センター

①事業所名

介護予防支援事業所

地域包括支援事業所

②施設名称

入善町地域包括支援センター

4)役員等の状況

(1) 定款上の定数

① 役 員 10名 [理事8名、監事2名]

② 評議員 9名

(2)役員•評議員名簿

① 役員任期 R3 定時評議員会の日~ R5 定時評議員会終結の時

② 評議員任期 R3 評議員選任・解任委員会の日~ R7 定時評議員会終結の時

<役 員>

	<i>7</i> ~ /		
役員名	氏	名	備考
理事	中瀬	幸	理事長
理事	米澤茂	美美	副理事長
理事	田中戊	7 回	
理事	松倉昭		
理 事	井上理	組	
理 事	神子沢 喜	喜彦	施設長
理事	廣田美	津子	事務長
理事	寺田 裕	5 子	特養ホーム部長
監事	大 角	明	
監事	海野	進	

<評議員>

氏	名	推薦団体等
寶田	和明	特別養護老人ホーム家族会会長
三谷	良 治	入善町民生児童委員代表
吉崎	嗣憲	学識経験者
4	均	社会福祉事業団体
目 澤	晴彦	学識経験者
上田	和男	入善町経営者協会代表(会長)
飯田	孝子	地区自治会役員
柳澤	伸子	入善町男女共同参画審議会委員
中野	早苗	商工会関係

5) 理事会・評議員会等開催の状況

第1回理事会における事項の提(令和3年6月2日)	字 1. 令和2年度事業報告の承認について 2. 令和2年度収支決算の承認について
	3. 次期役員の選考について
	4. 評議員の選考について
	5. 評議員会の開催について
	6. 評議員選任・解任委員の選任について
	7. 評議員選任・解任委員会の開催について
	8. 定款施行細則の一部改正について
	9. 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正
	について
第 2 同理専会における東頂の場	案 10. 評議員選任・解任委員会の開催日の変更につ
(令和3年6月9日同意日)	いて いて ・
 定時評議員会における事項の提	案 1. 令和2年度事業報告の承認について
(令和3年6月17日)	2. 令和2年度収支決算の承認について
	3. 理事・監事の選任について
数0日四本人におけて東係の 指	
第3回埋事芸における事項の振	案 11. 理事長の選定について 12. 副理事長の選定について
	13. 施設長の選任について
	TO. MOUNTED DVTC
評議員選任・解任委員会	1. 評議員の選任について
(令和3年6月24日)	
 第 4 回理事会における事項の振	l案 14. 給与規程の一部改正について
(令和3年8月25日)	15. 表彰規程の一部改正について
第5回理事会における事項の提	察 16. 令和3年度第1次補正予算案について

(令和3年11月17日) 17. 令和3年度第2回評議員会の開催について

(令和3年11月26日)

第2回評議員会における事項の提案 4. 令和3年度第1次補正予算案について

(令和4年1月26日)

第6回理事会における事項の提案 18. 社会福祉法人おあしす新川給与規程の一部 改正について

(令和4年3月16日)

第7回理事会における事項の提案 19. 令和3年度第2次補正予算案について

20. 令和4年度事業計画案について

21. 令和4年度収支予算案について

22. 評議員会の開催について

(令和4年3月25日)

第3回評議員会における事項の提案 5. 令和3年度第2次補正予算案について

6. 令和4年度事業計画案について

7. 令和4年度収支予算案について

6) 監事の監査状況

第1回 監査会

1. 令和 2 年度事業報告

(令和3年5月25日)

2. 令和 2 年度収支決算

第2回 監査会

1. 令和3年度上半期事業報告

(令和3年11月22日)

2. 令和3年度中間期決算報告

7) 資産の状況

基本財産

(1)預金 15,000,000円

(2)建物

特別養護者人ホームおあしす新川 1棟

(鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 3,637.37 ㎡)

(鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 1,459.38 ㎡)

(鉄筋コンクリート造3階建 延床面積 1,364.74 ㎡)

(3) 土地

富山県下新川郡入善町上野 2806番、2807番、2808番、

2809番

特別養護者人ホーム敷地

7,670 m

8) 借入金の状況

5	令和	3年度返済	i内容	令和4	年度以降返	済内容
	元金	利息	返済額	元金残高	利息残高	返済額
特養ホーム整備資金借入(増築分)	11,250,000	787,500	12,037,500	33,750,000	1,181,248	34,931,248
独立行政法人 福祉医療機構	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担
当初 H16.11.9 225,000,000円借入	4,464,450	382,500	4,846,950	13,393,350	573,750	13,967,100
元金均等年賦 利率 1.700%	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担
20年 返済期限 R6.10.10	6,785,550	405,000	7,190,550	20,356,650	607,498	20,964,148
特養ホーム整備資金借入(増築分)	10,000,000	196,068	10,196,068	20,000,000	194,464	20,194,464
富山銀行 入善支店	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担
当初 H26.2.20 100,000,000円借入	10,000,000	0	10,000,000	20,000,000	0	20,000,000
元金均等年賦 利率 0.650%	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担
10年 返済期限 R5.7.31	О	196,068	196,068	0	194,464	194,464
特養ホーム整備資金借入(増築分)	7,000,000	118,673	7,118,673	14,000,000	59,336	14,059,336
北陸銀行 入善支店	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担
当初 H26.1.15 70,000,000円借入	0	0	0	0	О	0
元金均等年賦 利率 0.850%	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担
10年 返済期限 R5.7.31	7,000,000	118,673	7,118,673	14,000,000	59,336	14,059,336
車輌購入借入	804,000	2,927	806,927	47,000	0	47,000
富山銀行 入善支店	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担
当初 H29.5.26 4,000,000円借入	0	0	0	0	0	0
元金均等年賦 利率 0.700%	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担
1か月毎 5年 返済期限 R4.4.30	804,000	2,927	806,927	47,000	0	47,000
空調設備借入	3,991,649	33,811	4,025,460	11,364,021	41,461	11,405,482
みな穂農業協同組合	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担	町債務負担
当初 R 2.1.30 20,000,000円借入	0	0	О	О	0	О
元金均等年賦 利率	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担	法人負担
1か月毎 5年 返済期限 R7.1.29	3,991,649	33,811	4,025,460	11,364,021	41,461	11,405,482
計	33,045,649	1,138,979	34,184,628	79,161,021	1,476,509	80,637,530
負担内訳						
入善町債務負担	14,464,450	382,500	14,846,950	33,393,350	573,750	33,967,100
法人負担	18,581,199	756,479	19,337,678	45,767,671	902,759	46,670,430
計	33,045,649	1,138,979	34,184,628	79,161,021	1,476,509	80,637,530

9)職員配置状況

(1)法人全体の職員数(休職者含む)

(令和4年3月31日現在)

		施設長	tンタ- 長	事務員	相談員	管理 栄養	主任 介護支 援専門	介護 支援 専門	社会 福祉 土	介護職	看護職	清掃等		āt	R2	前年差
特	正職員	1		6	2	2		2 (1)		57	5			75	74	1
養	臨職等									24	3	6	3	36	37	-1
デ	正職員		1		1 (1)	(2)				(1)				2	3	-1
1	臨職等									10	1			11	10	1
在	正職員		(1)				1							1	1	0
支	臨職等				2									2	4	-2
包括	正職員						1	4	1		1			7	7	0
括	臨職等							1						1	1	0
Œ	職員計	1	1	6	3	2	2	6	1	57	6	0	0	85	85	O
100	職等計	0	0	0	2	0	0	1	0	34	4	6	3	50	52	-2
***************************************	総計	1	1	6	5	2	2	7	1	91	10	6	3	135	137	-2

*()は兼務

(2) 令和3年度入退職状況(正職)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	āt	R2	前年差
	介護職	1	1	·····					1		1			4	5	-1
人職	看護職							1						1	1	0
	その他									1				1	0	1
	介護職									1	1	1	2	5	3	2
退職	看護職		1											1	1	0
191	その他													0	1	-1

※退職理由(定年-2人、自己都合-4人)

(3) シルバー人材センター派遣

部署名	職種	計	R2	前年差
管理課	宿直員	3	3	0
ホーム	清掃等	7	7	0
ホーム デイサービス	運転業務	6	6	0
at		16	16	16

2. 令和3年度法人本部及び全般の取り組みについて

1)組織体制の見直し

(1) ガバナンスの強化

経営会議(5回)、理事会(7回)、監査会(2回)、評議員選任,解任委員会(1回)、 評議員会(3回)、入所検討委員会(4回)、運営推進会議(12回)

<成果>

- ① 社会福祉法をはじめ、法令等を遵守した運営を行った。
- ② 改選を含め、設置会議を予定どおり開催した。

(2) 危機管理の共有

- ・ 寄附金を活用し既存AEDの更新と 1 台増設で2台とした。(643 千円)
- 介護事故件数は 269件(R2. 237件)で前年度より 32 件多かった。
- 事故の内訳は転倒事故が多く、ショートステイが最も多かった。
- ・受診事故はショート6件、デイ3件、特養3件の12件だった。(R2.7件)
- ・職員、利用者の安心の確保に向け、在宅部門の障害補償見直しを検討した。
- ・ 冬期間の職員駐車場の確保に努めた。(12月~2月14日間 除雪費560千円)

<成果>

- ① AEDを2台としたことで、緊急時の移動時間が大幅に短縮された。
- ② 夜勤者の駐車場所の指定と、出勤時間に合わせた除雪で作業効率が大幅に向上した。

(3)組織の活性化

- 特養部門の円滑な組織運営を図るため、部長の補佐役として副部長を設置した。
- ・提案制度の試行として法人のシンボルマークを募集したところ、職員 14 人から 33 点の応募があった。

<成果>

- ① 職員が自らの成長を目指す目標となるようキャリアプランの充実を図った。
- ② シンボルマークをデイ、ショートの送迎車輛のほか封筒やホームページに活用したことで法人のイメージアップとなった。特に送迎車輛は、ほぼ毎日町内の人の目に触れることから広告塔として大きな効果があった。

2)経営体質の強化

(1) 見える化の推進

- 過去20年の経営基本データの推移をとりまとめグラフ化した。(20周年記念誌)
- ・経営状況を収支構造レベル分析の6段階と比較した。(レベル5相当)

<成果>

- ①過去の経営基本データを将来予測や各種計画の根拠とした。
- ②収支構造レベルにより、現時点の経営状況は「健康優良」と確認できた。

(2)経営の安定化

- 特養の入院率は 2.2% と高かった。(R2 1.3%)
- ・特養の退所者は31人で空床期間が多くなった。(R2 26人)
- ・入院者・退所者が多かったことから稼働率は97.4%となった。(R2 98.3%)
- ・入所事務は7日以内を目標に迅速に対応した結果5.2日だった。(R2 6.6日)
- ・大雪、新型コロナによる施設の閉鎖や休業はなかった。(R2 大雪7日休業)
- 施設設備の更新に補助事業を活用した。(デイ空調工事 町補助 2,090 千円、ITC 導入支援事業 346 千円)

<成果>

- ① 入所事務手続きの迅速化により、空床による収入減を極力減らした。
- ②新型コロナウイルスの感染防止対策の徹底により、休業を回避した。

3) 魅力ある職場・喜んで働ける職場づくり

(1) 人材の確保

- ・町支援制度を活用した。(町介護研修受講促進支援金1人、町介護職員就労支援金1人、町介護職員就労定着支援金1人)
- ・ハローワークに求人を募集した。(3人採用)
- ・実習生、研修生を積極的に受け入れた。(6人…※1人はオンライン対応)
- ・給料、諸手当を見直した。(管理職手当率増額、夜勤手当は5千円を7千円に増額)
- 有給休暇取得促進により、法定の5日超の9.4日/人となった。(R.2 8.2日/人)
- 子育て職員支援として勤務時間や夜勤の制限などに配慮した。(3人)
- 60 歳を超える職員の勤務継続を促した。(60 歳到達特別手当支給6人)

<成果>

- ① 受入れた実習生1人が令和4年度介護職員として応募、採用試験を受けた。
- ② 夜勤手当の増額と同時に、懸案であった夜勤人数、夜勤時間の統一ができた。
- ③ 60歳を超える職員7人のうち、6人が勤務継続となった。

(2) 人財の育成

- 資格取得を支援した。(介護初任者研修修了1人、介護支援専門員新規登録2人、 同更新登録5人、主任介護支援専門員更新登録1人、喀痰吸引等登録6人)
- ・各種研修の機会を提供した。(施設外研修 42 件、施設内研修 17 件)

<成果>

- ① 介護職員で新たに 2 人が介護支援専門員の資格を取得した。
- ② 新型コロナウイルスにより実習の伴う研修等が滞っており、喀痰吸引等登録は 55 人中 16 人が未登録になっている。

(3) 職場環境の整備

- ・クリーン作戦への参加をはじめ除草、清掃など施設内外の美化に努めた。
- ・「感謝の心」と「笑顔であいさつ」を部署の目標や貼り紙に文字化して実践した。

<成果>

- ①他部署職員と一緒に活動する連帯感と、施設を大事にする心の育成につながった。
- ②時間がたつと薄れるため文字化したことにより反復効果があった。

4) お客様満足度の向上

(1)信頼される介護

・面会事業は、窓越しの面会と自宅からの LINE 面会と実施した。 (窓越しの面会 267件/年、 ライン面会 119件/年)

<成果>

① ご家族様からは、窓越し面会で「本人の元気な姿や笑顔を確認できて安心した」との喜びの声を多数いただいた。

(2) 看取り介護推進

- ・ご本人様の尊厳を守り、ご家族様の思いに寄り添い主治医による病状説明をはじめ、 最期まで多職種で情報を共有しながら取り組んだ。
- ・看取り介護同意 25人、(R2.16人) 看取り介護 20人、(R2.14人)

<成果>

① 「最期まで施設で」とのご本人様とご家族様の思いに添い多職種連携で対応した。 「お見送り」はご家族様から大変感謝され、ご寄付(14件、1,100千円)とと もに感謝の手紙をいただくケースもあった。

(3) 伝える

- 「おあしすだより」の発行(6回/年)
- ・香典へのメッセージ同封(28件)

<成果>

- ① 「おあしすだより」で活動状況を定期的にお伝えするとともに、掲載する写真をより多く・楽しいものするよう努めたことでご家族様からは喜びの声をいただいた。
- ② 在りし日のご様子や思い出を一筆箋で香典に添えたことで、その後のご家族様とのコミュニケーションがよりあたたかく感じられるようになった。

5) 地域ニーズへ応えられる施設づくり

(1) 行政との連携

・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、ワクチンの施設内集団接種を実施した。 第1、2回目接種は令和3年4~9月に、第3回目接種は令和4年2~3月に取り 組んだ。入居者職員とも全体の9割弱が接種を終えた。

(2) 公益事業

- ・地域包括支援事業として、気軽に相談できるよう努めた結果、相談総数は 5,819 件 だった。(R2, 5,250 件)
- ・住民向けの事業として、介護保険制度・認知症予防などの講師を担った。 (認知症サポーター養成講座3日、入善町こころと暮らし・いのちの相談会1日)

(3) 社会貢献

- ・職員が、地域(家族会・社協)と一緒にボランティア活動に参加した。 (7/27, クリーン作戦 40人参加)
- ・ 県、町の研修会開催への講師を派遣した。(県、町初任者研修8日間、延4人)
- ・町福祉法人会連携事業のフードドライブ(生活困窮世帯支援)に職員 1 人を派遣した。

<成果>

- ① 新型コロナウイルスワクチン接種(入居者と職員の同時接種)を町保健センターと連絡を密に実施したことにより、無駄なくすみやかに接種を終えることができた。
- ② 様々な地域の課題に取り組むことで、法人の役割を再認識につながった。
- ③ 介護保険制度や介護、認知症に関する理解と地域との連帯感の深まりにつながった。

6) 中長期を見据えた施設等の長寿命化

(1) 施設•設備

- デイサービス空調工事(6,270千円)
- 井戸更新工事(11.550 千円は R4 年度で支払い)

<成果>

- ① 中長期計画に基づく計画的な実施により、資金確保と的確な実施時期となった。
- ② 井戸更新は、工期の遅れにより令和4年度に持ち越した。

7) 20 周年記念事業

(1) 記念事業

- · 設立 20 周年記念誌発行(400 部 1,265 千円)
- ・感謝状の贈呈(感謝状 22人 式典は中止)
- わくわくチャレンジ実施(任意参加)テーマ「明るく楽しく働きやすい職場づくり」(全職員が参加)

<成果>

- ① 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、1年延期していた設立20周年記念 式典は実施できなかったが、記念誌で20年の歴史を共有することができた。
- ② 「わくわくチャレンジ」を施設全体で実施したことにより、職員の自主性が高まり、施設全体が一段と明るくなった。外部の方からも元気が良いと評価をいただいた。

Ⅱ. 特別養護老人ホーム

1. 合和3年度特別養護者人ホーム事業について

令和3年度特別養護老人ホームの稼働率は97.4%と概ね好調であった。

入院者は平均 2.2%(R2. 1.3%)と昨年度より多かったが、①入退所時に掛かる所要日数(目標 7日/件のところ 5.16日/件)の短縮、②看取り介護の継続、が稼働率につながった要因と思われる。

今年度は、新型コロナ感染拡大防止の対策として、空床利用はできなかった。 今後も成果の上がった要因を意識し、特養全体で共通の理解を深め、継続できるように取り組みたい。

2. 令和3年度重点目標取組み事項と成果

1) パーソンセンタードケアの取組み

各現場で毎月パーソンセンタードケア(その人を中心としたケア)の目標を設定し実践・評価した。また認知症ケアの勉強会を実施し認知症の理解とケアの手法を再確認し、入居者様の尊厳や自立支援に努めた。

2) 看取り介護の継続

入居者・家族の意向を確認し、主治医から丁寧な説明を受け、関わる職員全員 が情報を共有して、可能な限り意向に添った対応を心がけ実施してきた。

3)入居者プロフィール作成

その方の人生史を知ることで現在の穏やかな姿の中には、苦労や悲しみ、多く の経験を経てこられたことがわかり、より敬意・尊敬の気持ちでケアに活かせた。

4) 記録の電子化推進

記録の電子化を拡大することで、同じ内容の入力が省けるようになった。記録 した情報が他部署・各種書式にも連動することができ記録作業の効率が良くなっ た。

5)腰痛予防

リハビリ係が中心となり腰痛予防を呼びかけ、腰痛予防指導者研修修了の職員 による勉強会、また講師を招聘し出前講座を実施した。福祉用具の活用方法等を 学び腰痛予防について理解を深めた。職員一人一人が腰痛予防を意識した動作の 定着が課題である。

(外部研修受講 1 人、 勉強会参加 18 人、 腰痛予防出前講座参加 15 人)

6)感染対策

新型コロナ流行も職員一人ひとりの行動で施設に持ち込むことなく 1 年を過ごすことができた。

3. 令和3年度 特別養護老人ホーム利用状況

〇利用実績 (単位:人)

	们用关膜	4 🗆	68	68	78	O E	08	40B	44 D	40B	1 🖂	20	28	合計		R2年度実績	口1年度学徒
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	IOH	IIB	12月	1月	2月	3月		꾸다	口乙年放美权	N I 华及天禄
	定員数	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	<u>1,550</u>	18,250	1,521		
	特費利用者数	1,485	1,534	1,497	1,535	1,544	1,453	1,519	1,468	1,547	1,532	1,359	1,520	17,993	1,499		
あお	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0		
あそ	実利用者数	1,485	1,534	1,497	1,535	1,544	1,453	1,519	1,468	1,547	1,532	1,359	1,522	17,995	1,500		
5	1日平均	49.5	49.5	49.9	49.5	49.8	48.4	49.0	48.9	49.9	49.4	46.9	49.1		49.2		
	稼働率(特費)	99,0%	99,0%	99,8%	99.0%	99.6%	96.9%	98.0%	97,9%	99.8%	98,8%	97.1%	98.1%		98,6%	az arta terifar	142 1 V 11 2 V 12 V
	稼働率(空床含む)	99,0%	99.0%	99.8%	99.0%	99.6%	96.9%	98.0%	97.9%	99.8%	98.8%	97.1%	98.2%		98,6%	98.2%	98.6%
	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.5		
	特費利用者数	895	930	900	926	907	857	881	828	886	902	791	905	10,608	884.0		
そ	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0		
よか	実利用者数	895	930	900	926	907	857	881	828	886	902	791	905	10,608	884,0		
Ą	1日平均	29,8	30,0	30.0	29.9	29.3	28.6	28.4	27.6	28.6	29,1	27.3	29,2		29.0		
	稼働率(特養)	99.4%	100.0%	100.0%	99,6%	97.5%	95,2%	94,7%	92.0%	95,3%	97,0%	94,2%	97.3%		96,9%		
	移動率(空床含む)	99.4%	100.0%	100.0%	99.6%	97.5%	95,2%	94.7%	92.0%	95.3%	97.0%	94.2%	97.3%	/	96.9%	98.2%	98.5%
	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.5		
	特養利用者数	887	836	857	899	912	866	920	896	879	871	792	902	10,517	876,4		
か	空床利用者数	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0,3		
がや	実利用者数	887	840	857	899	912	866	920	896	879	871	792	902	10,521	876,8		
ŧ	1日平均	29.6	27.1	28.6	29,0	29.4	28,9	29,7	29.9	28.4	28.1	27.3	29.1		28.7		
	稼働率(特質)	98,6%	89.9%	95,2%	96,7%	98.1%	96.2%	98.9%	99.6%	94.5%	93.7%	94.3%	97.0%		96,0%		
	移動率(空床含む)	98.6%	90,3%	95.2%	96.7%	98.1%	96.2%	98.9%	99.6%	94.5%	93.7%	94.3%	97.0%	/	96,1%	98.5%	97.7%
Ţ	入院者数	28	98	45	46	40	86	89	94	79	72	131	60	868	72,3		
へ院	1日平均	0.9	3.1	1.5	1.4	1.2	2.9	2,8	3,1	2.5	2,3	4.6	1.9		2.4		
L	入院率	0.8%	2,9%	1.4%	1.3%	1.2%	2.6%	2.6%	2.8%	2.3%	2.1%	4.3%	1.8%		2.2%	1,3%	1.6%
	外泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	定員数	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,080	3,410	40,150	3,346		
	特費利用者数	3,267	3,300	3,254	3,360	3,363	3,176	3,320	3,192	3,312	3,305	2,942	3,327	39,118	3,260		
# -+-	空床利用者数	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	1		
特養	実利用者数	3,267	3,304	3,254	3,360	3,363	3,176	3,320	3,192	3,312	3,305	2,942	3,329	39,124	3,260		
	1日平均	109	107	108	108	108	106	107	106	107	107	101	107		107		
	稼働率(特費)	99.0%	96.8%	98.6%	98.5%	98.6%	96,2%	97,4%	96.7%	97.1%	96,9%	95,5%	97.6%		97.4%	40.75.274.45.44	jararas Asiba
	接傷率(空床含む)	99.0%	96.9%	98.6%	98.5%	98.6%	96,2%	97.4%	96,7%	97.1%	96.9%	95.5%	97.6%		97.4%	98.3%	98.3%

○平均介	護度													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
あおぞら	男	5,0	5,0	5,0	5,0	5.0	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4,9
8081.CD	女	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	44	4.4	4.4	4.4	4.3
そよかぜ	男	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4,3	4.2	4.2
.5977.6	女	4.4	4.3	4.3	4,3	4,3	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.2
かがやき	男	4,2	4.3	4.2	4.2	4,2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2
WW.69	女	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4,4	4.4	4.4	4.4	4,4	4.5	4.4
全体	Z	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
			.,	1.0	1,0	7.0	(14)	110			11.5		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1112

R2平	R1
均	平均
4.7	4.3
4.4	4.4
4.0	3,7
4.3	4.1
4.4	4.6
4.2	4.2
4,3	4.3

4. 令和3年度 特別養護老人ホーム活動状況

月		行 事 名	内容
4月		お花見お茶会(4日)	桜を見ながら好みの飲み物を飲む
		中庭散策	お天気の良い日に中庭の花や桜を見て、季節を楽しむ
		花見御膳(6日)	桜ごはん、すまし汁、金目鯛の蕪蒸し、春菊胡麻和え、苺プリン
		こいのぼり製作	季節行事の製作を楽しむ
		お花見スイーツバイキング(18日)	春らしいスイーツ(生菓子、ケーキ、プリン)を食べて春を感じる
	*	家族会監査会・役員会(21日)	家族会監査、家族会役員会
	*	家族会総会	家族会総会(感染対策のため中止→資料送付)
5月		お楽しみ風呂(3日~5日)	オレンジ、レモンを湯舟に浮かべお風呂を楽しむ
		菖蒲湯(5日~7日)	菖蒲湯に入りリラックスする
		端午の節句メニュー(5日)	オムライス、ブロッコリーサラダ、コンソメスープ、クリームソーダーゼリー
	*	母の日 (9日)	母の日のプレゼント(カーネーション等)
		テラスカフェ(23日)	新緑の外気に触れカフェを楽しむ
		スイーツバイキング(30日)	春の音楽を聴きながらケーキを食べる
6月		宝くじ大会(13日)	くじ引きを楽しむ
		七夕飾り作り	季節行事の製作を楽しむ
	*	父の日(20日)	プレゼント
		歯科健診(28日)	そよかぜ30名
7月		七タメニュー(7日)	七夕そうめん、星のコロッケ、七夕ゼリー
	*	緣日 (18日)	駄菓子、かき氷、綿菓子、たこ焼き、くじ引きを楽しむ
	*	土用の丑の日メニュー(28日)	<u>うな丼</u> 、酢の物、すまし汁、水ようかん
	*	百歳祝(31日)	そよかぜ入所者の百寿を祝う
8月		歯科健診(2日)	あおぞら50名
		スイカ割り(8日)	スイカ割り、フルーツポンチ
	*	白寿のお祝い(9日)	そよかぜ入所者の白寿を祝う
		法話会(12日)	先祖の供養をおこなう
		カラオケ大会(22日)	カラオケを楽しむ
		スイーツ祭り(31日)	美味しいスイーツで気持ちのリフレッシュをする
9月		クッキング (5日)	かぼちゃのモンブラン、旬の野菜で季節を感じる
	*	米寿祝(19日)	米寿を迎えられた方を祝う、フラワーアレンジメント
	*	敬老の日スイーツバイキング(19日)	上生菓子、ようかん、抹茶、抹茶ラテ、フラワーアレンジメント
		敬老の日メニュー(19日)	お赤飯、金目鯛の紅葉蒸、白菜みそ和え、すまし汁、寿おやき
	*	白寿のお祝い(20日)	かがやき入所者の白寿を祝う
		十五夜メニュー(21日)	お月見うどん、海老の天ぷら、菜の花ごま酢和え、まんまる月ゼリー
		風船バレー (26日)	身体を動かしてリフレッシュする

10月		歯科健診(4日)	かがやき30名
		さつまいもパーティー(10 日)	旬のさつま芋で季節を感じる
		入所者健診(14日、28日)	入所者健康診断
	*	紅葉御膳(15日)	松茸ごはん、鮭のホイル焼、ほうれん草お浸し、さつま汁、モンブラン
		イモを美味しく食べる会 (17日)	じゃがいも、里芋、さつまいもを調理し食べる
		喫茶(24日)	カフェラテ、いちぢくソーダ、クリームソーダ、コーヒーフロート
		ハロウィン仮装パーティー(24日)	仮装をしてハロウィンを楽しむ
	Ж	家族会防災訓練(30日)	家族会緊急電話連絡訓練
		ハロウィンメニュー(31日)	ごはん、パンプキンシチュー、大根サラダ、パンプキンババロア
11月		クリスマス飾り製作	ツリーを飾り季節の会話を楽しむ
		お楽しみ風呂(8日~10日)	みかん、ゆず、柿を浮かべお風呂を楽しむ
		スイーツバイキング(24日)	季節のスイーツ(かぼちゃプリン、安納芋プリン、お茶プリン、梨ゼリー)を楽しむ
12月	*	特別メニュー(10日)	ごはん、 <u>お刺身</u> 、ツナじゃが
		雪合戦大会(12日)	新聞紙を丸めた玉を雪玉に見立て雪合戦を楽しむ
	*	クリスマス会(19,26日)	ケーキバイキング、ビンゴゲーム、みんなで楽しむ
		ゆず湯(20日~22日)	ゆず湯に入って季節を感じる
		冬至メニュー(22日)	ごはん、鮭のゆず味噌焼き、南瓜の煮物、白菜サラダ、バナナ
		クリスマスメニュー(24日)	チキンライス、ポテトサラダ、コンソメスープ、ミートローフ、チョコレートムース
		年越しそば・大晦日(31日)	年越しそばで大晦日を感じ1年を感謝する
1月		新年会&新春ドリンクバー(元旦)	カルタ、福笑い、コマ遊び、お手玉、お菓子&ドリンクバー
3111		正月祝い膳(元旦)	お赤飯、盛り合わせ(鰤、黒豆、伊達巻)、紅白なます、お雑煮風、みかん、上生菓子orイチ ゴムース
	.,,	正月祝い膳(2日)	ちらし寿司、すまし汁、金目鯛の煮つけ、きんとん、ケーキorプリン
		正月祝い膳(3日)	炊き込みご飯、松風焼き、炊き合わせ、フルーツポンチ、干支おやきor水羊羹
	:	ドリンクバー(2日〜4日)	好きな飲み物を飲みながら新年を祝う
		七草メニュー(7日)	七草粥、鯖の山椒焼き、ほうれん草和え物、味噌汁、バナナ
		新春お茶会(23日)	新しい年を祝いおやつと抹茶をいただく
2月		節分メニュー(3日)	ちらし寿司、鶏肉七味焼き、五目豆、いわしのつみれ汁、水羊羹
		節分豆まき(2日)	豆まきをして季節を感じる
	*	特別メニュー(8日)	ごはん、 <u>お刺身</u> 、五目炒り煮、味噌汁
		バレンタインデー(14日)	スイーツパーティー(チョコレートムース、ジュース)
3月	*	ひな祭りメニュー (3日)	桜ちらし、金目鯛蕪蒸し、ほうれん草ごま和え、すまし汁、ロールケーキ
		ひな祭り(3日)	フルーチェ、駄菓子バイキング
		ホワイトデー(14日) クッキング	プリンのトッピングを楽しむ
VVVVIII 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		春分の日(20日)	春の音楽を聴きながら和菓子を食べる
		年度末お楽しみ会(27日)	ケーキ、プリンを食べ楽しい時間を過ごす

※印がついているものは家族会関連行事です。

※百寿祝い1名、白寿祝い3名、米寿祝い4名

Ⅲ. ショートステイ

1. 令和3年度ショートステイ事業について

令和3年度は、①安定した稼働率、②余暇活動の充実、③自立支援に添ったサービスの提供を目標に取り組んだ。

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、他部署の空きベッドの利用は控えた。利用制限は設けずショート棟20名の定員、稼働率も回復した状態でのスタートとなった。

8月、10月、3月は長期利用者と定期的な利用者の施設入所、入院が重なり、若干稼働率が低下したが、キャンセル待ちの方も多く稼働率を確保できた。

また3月は職員に新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者が発生したため、3日間受け入れを中止した。その期間17人のキャンセルはあったが、3人利用延長等の利用調整などで大幅な稼働率低下は防げた。

※R3年度新規契約者…57人(前年度契約者数70人) (長期利用者、定期的な利用者が安定していたため新規契約数が下がった)

2. 令和3年度 ショートステイ利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	令和2年度 合計	令和2年度 平均
定員数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7,300	608	7,300	608
実利用者数	565	602	557	595	550	559	557	569	598	599	543	556	6,850	571	6,190	516
1日平均	18,8	19.4	18,6	19,2	17,7	18.6	18,0	19,0	19,3	19.3	19.4	17.9		18,8		17
稼働率	94.2%	97.1%	92.8%	96.0%	88.7%	93.2%	89.8%	94.8%	96.5%	96.6%	97,0%	89.7%		93,9%		84.9%

3. 令和3年度 要支援•要介護度別利用状況

		1 /						-, ,-, ,,								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	令和2年度 合計	令和2年度 平均
要支援1			1	1	1	1		3	2	2	1	2	14	1,56	8	0.7
要支援2	1	2	5	3	4	2	3	4	2	3	2	2	33	2.75	20	1.7
要介護1	33	34	36	30	31	32	34	34	36	30	27	32	389	32.4	342	28,5
要介護2	16	14	15	12	13	15	19	18	14	15	16	16	183	15,3	212	17.7
要介護3	11	13	14	18	18	16	16	14	15	14	11	11	171	14.3	140	11.7
要介護4	13	13	10	9	8	8	8	7	8	9	10	9	112	9,33	110	9.2
要介護5	5	4	5	6	5	3	4	5	9	8	9	10	73	6.08	56	4.7
合計	79	80	86	79	80	77	84	85	86	81	76	82	975	81.3	888	74

4. 成果と来年度にむけて

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、外部関係者や利用者、ご家族に 感染対策の協力をいただいた結果、感染者を一人も出さず運営できた。

利用者数も毎月80人程度確保し、定期的な利用者が多かったことが安定した稼働率につながった。余暇活動は、レクリェーションや趣味活動の内容を充実させた。また、ケアプランに添い利用者個々に応じたケアサービスの提供を実施し、利用者、家族からは「よくしてもらって」との声を頂いた。

3月に新型コロナウイルス感染症の影響にて受け入れを中止したが、現場での対応の大変さ、外部関係者への大きな影響があった。今後もこの感染リスクが続くと思われる。日頃からの感染対策や初動対応をしっかり行えるよう体制を整えておきたい。

在宅生活が重視される中、ショートステイの事業が在宅介護の中でも重要な役割を 担っていると感じている。より質の高いサービスを提供し、選ばれる事業所を目指し ていきたい。

Ⅳ. デイサービスセンター

1. 令和3年度デイサービスセンター事業について

令和3年度は、地域に開かれたデイサービス "一人ひとりの笑顔を大切に"をモットーに 昨年に引き続き新型コロナウイルス感染対策を徹底して取り組んだ。

ボランティアの慰問や墓ノ木の桜の花見、宇奈月の紅葉ドライブなど恒例行事は昨年同様実施できなかったが、春には「桜餅作り」、秋には「運動会」等々、季節の移ろいを感じていただくレクリエーションを多く取り入れた。年の瀬には「年忘れお楽しみ会」として、職員によるかくし芸を披露し、利用者の皆様に大変喜ばれた。

また、設立当初から大型バス、中型バス、ワゴン車の3台での送迎が、令和3年度からは8人乗りワゴン車3台体制となり、小回りの利く対応、送迎時の乗車時間の短縮、自宅前まで送迎車が入る等、送迎時の利便性が良くなった。

9月までは1日利用者数を平均27.5人維持していたが、10月以降入院者、施設入所、ミドルステイ入所者が毎月のように続出した。また新型コロナ感染拡大時期には予防の為長期欠席、家族の感染対策での欠席が目立った。今冬季、大雪で営業を中止した日はなかったが、1日10人近くのキャンセルが出た日が2日間あったことも影響し、2月の平均利用実績が22.5人/日にまで落ち込み、最終的に年間の平均利用実績は25.7人/日と昨年の26.8人より1.1人下回る結果になった。

2. 令和3年度デイサービスセンター利用状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 平均	R2年度 合計平均
	事業	自数	26	26	26	27	26	26	26	26	26	24	24	27	310	303
	事業	対象者(実)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.2	1.0
		対象者(延)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	49
総合	要支	実利用者数	15	13	12	13	13	12	10	11	11	11	12	11	12,0	14.9
合事業	· 援 1	延利用者数	67	52	52	53	51	52	39	40	42	37	38	48	571	697
業	要支	実利用者数	17	19	15	14	14	14	14	14	12	11	12	13	14.1	16.8
	援 2	延利用者数	108	106	97	92	88	89	88	78	78	71	69	81	1,045	1,276
	延	利用者数	177	158	149	145	139	141	127	118	122	108	107	129	1,620	2,022
平拉		刊用者数	6.8	6,1	5.7	5.4	5.3	5.4	4.9	4,5	4.7	4.5	4.5	4.8	5,2	6.7
	要介:	実利用者数	39	41	40	42	42	43	41	39	39	37	37	38	39.8	38.7
	護	延利用者数	301	306	303	337	328	331	320	269	280	268	259	287	3,589	3,537
	要介	実利用者数	13	13	14	14	16	13	14	13	12	12	14	15	13.6	13.7
	護2	延利用者数	94	94	99	116	103	87	92	92	80	79	76	96	1,108	1,275
介護	要介	実利用者数	9	10	11	13	12	12	10	12	10	9	7	5	10,0	5.7
給	護3	延利用者数	81	83	84	98	92	87	86	90	82	60	37	30	910	479
付	要介	実利用者数	5	5	5	6	5	4	5	5	4	5	4	4	4.8	6.6
	護4	延利用者数	38	38	28	31	28	29	27	28	28	30	23	25	353	555
	要介	実利用者数	5	5	5	6	5	6	6	6	7	6	6	5	5.7	3.8
	護 5	延利用者数	32	29	30	25	23	27	30	30	26	29	34	35	350	188
	延	利用者数	546	550	544	607	574	561	555	509	496	466	429	473	6,310	6,034
平均	3-E	刊用者数	21.0	21.2	20.9	22.5	22.1	21.6	21.3	19,6	19.1	19.4	17.9	17.5	20.4	19.9
身障	実	利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1.1	1.0
者		利用者数	4	5	4	4	2	4	3	4	4	4	4	7	49	52
平均	9 -E	引利用者数	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0,2	0,2	0,2	0.2	0.3	0.16	0.17
*	不実統	用者数	105	107	103	109	108	105	101	101	97	92	93	93	101.2	102.0
*	8延利	用者数	727	713	697	756	715	706	685	631	622	578	540	609	7,979	8,108
総平	均一	日利用者数	28,0	27,4	26.8	28.0	27.5	27,2	26.3	24.3	23.9	24.1	22.5	22.6	25.7	26,8

3. 令和3年度 デイサービスセンター行事状況

月 事業名	内容
4 月 施設内活動	○宝くじゲーム ○歌詞の穴埋めゲーム ○介護予防体操
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	〇やまびこゲーム 〇すき焼きとカレー 〇カレンダー作り
施設外活動	○お花見散歩
入浴サービス	○季節の風呂「桜の湯」等
食事サービス	○お花見喫茶 ○お花見御膳
5 月 施設内活動	〇折り紙「兜」作り 〇ビンゴゲーム 〇カレンダー作り
	○手遊び「茶摘み」 ○ジグソーパズル
	○「中の物は何」「なんでもベスト3」
入浴サービス	○季節の風呂 「菖蒲湯」等
食事サービス	〇早乙女喫茶
6 月 施設内活動	〇脳トレゲーム「どっちが重いでしょう」 〇 カレンダー作り
	○人間間違い探し ○傘ヘポイ ○ 短冊・七夕飾り作り
入浴サービス	○季節の風呂「紫陽花の湯」等
食事サービス	○あじさい喫茶 ○おやつ作り「どんどん焼き」
その他	○避難訓練
7 月 施設内活動	〇脳トレ「間違い探し」 〇七夕飾り付け 〇カレンダー作り
	○歌詞の穴埋めゲーム「すき焼きとカレー」
	○「はてな美術館」 ○「じゃんけんカード相撲」
入浴サービス	○季節の風呂「朝顔の湯」等
食事サービス	○七夕そうめん ○七夕喫茶
及事りし入	
8 月 施設内活動	〇 ビンゴゲーム 〇折り紙「あさがお」「金魚」
0 /5 Maaxr 3/L133	〇手遊び「かわずの夜回り」 〇おやつ作り「フルーチェ」
	Oカレンダー作り
入浴サービス	○季節の風呂「ハワイアンブルー」「ハイビスカスのアロマ」等
食事サービス	□○「夏祭り」喫茶
ペ争り し入	○「交がり」映示
9 月 施設内活動	○ビンゴゲーム「すき焼きとカレー」 ○ジェスチャーゲーム
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	○個ドレ ○人間间違い床し ○カレンダー作り ○ビデオ鑑賞
1 次4 : 3 つ	
入浴サービス	○季節の風呂「ボジョレイヌーボーワインの湯」等
食事サービス	○お月見喫茶
10日 特凯西江新	へ 農物 () たい 「い ! ご と ! い ! ・ へ 工 物 ** 「 十 土 た 亜 の 十 の 工 で !
10月 施設内活動	〇壁飾り作り「りんごとくり」 〇手遊び「大きな栗の木の下で」 〇字野会 のカラナケ のカレング 作り
\	○運動会 ○カラオケ ○カレンダー作り
食事サービス	Oおやつ作り「さつまいもの蒸しパン」 Oハロウイン喫茶
入浴サービス	○季節の風呂「かぼちゃ湯」等
施設外活動	○紅葉狩り
11月 施設内活動	〇山びこゲーム 〇正解はどっち
	〇歌詞の穴埋めゲーム 〇脳トレ
施設外活動	○紅葉狩り
食事サービス	〇紅葉弁当 〇紅葉喫茶
入浴サービス	○季節の風呂「ゆず湯」等
k i	

月	事 業 名	内容
12月	施設内活動	○クリスマスツリー飾り ○ビンゴゲーム ○脳トレ ○連想ゲーム ○カレンダー作り ○ビデオ鑑賞
		○介護予防体操 ○年忘れお楽しみ会 ○ペタンク
	食事サービス	○クリスマス喫茶(ハンドベル演奏)
	入浴サービス	○季節の風呂「どくだみの湯」等
1 月	施設内活動	〇お正月の遊び「かるた」 〇すき焼きとカレー 〇脳トレ
		〇ジグソーパズル 〇人生すごろくゲーム
	 入浴サービス	○新春かくし芸大会(104歳のお祝い) ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	食事サービス	〇字町の風台・祝い酒の湯」等 〇お正月祝い膳 梅酒(ノンアルコール)で乾杯
	民事り 七八	○お茶会喫茶(抹茶)
		O BOYLLOCK CAPACO
2 月	施設内活動	○節分 ○動物パズル ○折り紙「コマ」
***************************************		Oコマ回し大会 O手遊び「鬼のパンツ」「うさぎとかめ」等
	入浴サービス	○季節の風呂「金柑蜂蜜の湯」等
	食事サービス	○節分「へそ饅頭」 ○バレンタイン喫茶
3 月	施設内活動	〇脳トレゲーム Oビンゴゲーム「春といえば」
		〇ゲーム「すき焼きとカレー」
		〇白寿のお祝い「こきりこ節」
	入浴サービス	○季節の風呂「よもぎの湯」等
	食事サービス	○ひなまつり喫茶

※地域交流・ボランティア受け入れは、新型コロナウイルス感染防止の為中止した

4. 成果と来年度にむけて

全国的に新型コロナウイルス感染によるクラスター発生等の影響で、多くの高齢者施設がサービスが中止となった。幸いにも利用者とそのご家族の感染対策に対する理解と協力をいただき、また関係職員全員による感染対策の徹底により、感染を持ち込むことなく事業を継続できたことに感謝したい。

令和3年度の平均利用者数低下の原因の一つに、総合実利用者数の低下があげられる。

7月は109人だったのが、3月には93人と16人減少していた。令和4年度は総合実利用者数月 平均105人確保とし、一日平均利用者数27人以上の利用を目指す。

いつも利用者の方から、「あ~うち(おあしすデイ)に着いた!やっぱ、ここが一番落ち着くちゃ!」、「今日一日楽しかった。今度またね、また、寄らして!」と笑顔の言葉をいただく。令和4年度も引き続き "一人ひとりの笑顔を大切に"をモットーに、笑顔がいっぱいのデイサービスを提供していきたい。

V. 在宅介護支援センター

1. 在宅介護支援センター事業について

在宅のお年寄りやその家族の方を対象に、介護など生活全般に関する悩み事や相談に応じ、必要な保険、福祉サービスの利用や手続きの支援を行った。また、シルバーハウジング(高齢者専用住宅・60歳以上対象)の管理・援助業務を受託し入居者に対する生活指導・相談、安否確認などを行った。

2. 居宅支援

- ・居宅介護支援の件数は年間延べ431件(月平均35.9件)であった。 昨年度と比べると中重度(要介護3~5)の方の割合が多い傾向となった。新規契約は 9件で、昨年同様に多数の担当依頼を頂いたが、標準件数(35件)を上回ることから お断りしたケースもたくさんあった。終了は11件(施設入所4件、長期入院4件、死 亡2件、その他1件)であった。身体面の重度化や認知症の進行等により施設サービス が必要とされる利用者、家族へは介護保険施設に関する情報提供を行うなどして円滑 に移行できるように支援を行った。
- ・6月は新規受け入れ、退院、老健退所者が重なり、6.7月の実績件数(要介護件数+要支援件数1/2)が40件超えとなった。今後の40件超えを見込み8月からは居宅介護支援費(Ⅱ)を算定して逓減制の緩和を図り、また介護予防支援の受託件数の調整を行った。 ※逓減制…居宅介護支援費(Ⅰ)担当上限件数40件未満→居宅介護支援費(Ⅱ)45件未満
- 医療との連携において、担当利用者が入院した際は医療機関への早急な情報提供に努めた。病院の面会制限は継続しているが、必要な方には退院カンファレンスが実施されており昨年よりも連携が図られたと感じた。
- ・特定事業所集中減算は前期・後期ともに減算はなかった。 利用者、家族の希望を主体とし、特定の事業所に偏らないように公平中立を心掛けて サービス事業所の紹介、選定を行った。
- ・新型コロナウイルスについては引き続き感染対策を行ない、感染による影響等はなかった。自身が感染源にならないように体調の管理を行い、地域の感染状況や利用者、家族の意向を確認しながら訪問業務を継続した。また、サービス事業所でのコロナ発生に対しては、関係するその他の事業所への迅速な情報提供を行い感染拡大の防止に努めた。

1) 居宅介護支援状況(介護度別介護保険サービス利用件数)

令和4年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	R2合計	R2月平均
要介護1	19	20	20	20	19	18	20	20	19	18	16	16	225	18.8	256	21.3
要介護2	6	5	6	6	6	5	5	5	7	7	9	0)	76	6.3	71	5.9
要介護3	3	3	3	5	3	3	6	5	5	5	4	4	49	4.1	26	2.2
要介護4	6	6	7	7	6	3	4	5	4	4	4	3	59	4.9	57	4.8
要介護5	1	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	22	1,8	10	0,8
숨 計	35	35	39	40	36	31	37	37	37	36	35	33	431	35,9	420	35.0
事業日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308	25.6	308	25,6

2)介護予防サービス支援状況(介護予防サービス利用件数) 命和4年3月31日現在

,,,,,,,	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	R2合計	R2月平均
	件数	4	4	4	4	3	3	1	1	1	1	1	1	28	2.3	43	3,6

3) 在宅福祉サービス適用件数(上記1,2のほか相談、調整含む) 令和4年3月31日現在

- /) II-t	, : (13 111		/ \&	리/#31국	** \	ىاق ك	1, 2	_	/J 1100	J.X. U	9125					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	R2合計	R2月平均
	サービス全般	49	49	55	57	39	44	41	37	46	42	88	45	542	45.1	570	47.5
	ホームヘルバー	3	9	5	10	5	ფ	4	2	4	2	2	2	51	4.3	68	5.7
	デイサービス	14	11	17	8	13	10	4	7	6	8	6	9	113	9.4	127	10.6
	ショートステイ・	10	15	12	29	15	18	21	18	13	16	12	14	193	16.1	148	12.3
	入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0,0
	結食サービス	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0,1	0	0.0
	デイケア	3	4	6	5	4	5	8	3	3	7	8	7	63	5.3	46	3.8
	その他	4	0	2	6	8	6	4	3	3	5	6	10	57	4.8	96	8.0
内	介護方法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	11	0.1
容別	福祉機器	2	0	9	3	1	2	5	1	4	2	2	4	35	2,9	67	5.6
相	介護用品	0	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	1	6	0,5	0	0,0
談件	医療相談	19	9	17	13	10	23	13	5	8	4	9	8	138	11.5	106	8.8
数	健康相談	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0.1	0	0,0
	機能訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0,0	0	0.0
	施設入所	0	1	3	3	3	2	1	5	3	7	4	1	33	2.8	23	1.9
	訪問看護	4	0	4	0	0	0	1	1	0	0	0	3	13	1.1	15	1.2
	住宅改造	2	11	Ψ-	0	1	1	3	1	0	0	0	1	21	1.8	9	0.8
	心理問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0,0	0	O,O
	経済問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	生活問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0,0
	訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0,0	0	0.0
合	計	110	110	131	134	100	115	106	83	93	93	87	105	1,267	105,8	1,276	106,3
事	業日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308	25.6	308	25.6

3. シルバーハウジング

- 東町町営住宅シルバーハウジング入居者(20世帯)の安否確認等、町から受託し生活援助員を派遣した。
- ・緊急通報は全部で13件あったが、すべて誤報や通報装置の誤作動で健康上の問題はなかった。
- ・一時的な家事支援の件数は86件となり昨年度と比べて大幅に増えた。主にはゴミ出しの支援であるが、長く住まれている方の中には認知面や身体的な衰えが感じられる。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための町の取り組みにより相談室の利用は中止となっているため、今年度も引き続き入居者の安否確認を念入りに行い、必要な方には訪問対応を行った。

1) シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施状況

令和4年3月31日現在

																~~~~
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	R2合計	R2月平均
管理日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242	20.2	243	20,3
緊急時の 対応件数	0	0	1	2	5	0	1	0	2	0	1	1	13	1.1	9	0.8
生活指導 相談件数	146	116	156	142	148	148	146	112	136	126	119	136	1,631	135.9	1,768	147.3
一時的家 事支援件	8	6	8	7	11	15	11	4	1	5	5	5	86	7.2	10	0,8
関係機関 と連携件	1	4	4	4	6	4	თ	1	3	1	5	7	43	3,6	42	3.5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0,0	0	0,0
合計	155	126	169	155	170	167	161	117	142	132	130	149	1,773	147.8	1,829	152,4

## Ⅵ、入善町地域包括支援センター

#### 1. 入善町地域包括支援センター事業について

- ・ 高齢者福祉の総合相談窓口の拠点として、柔軟かつスムーズな対応を心掛けた。
- ・一般高齢者には、健康維持ができるよう介護予防教室への参加を勧奨した。
- 要支援状態者には、自立した生活が継続できるような働きかけを行った。
- 要介護状態者には、相談者に対し、ケアマネジャーの後方支援としての働きかけを行った。
- 医療との連携は、書面や電話等で情報交換を行いネットワークを構築した。
- ・認知症に関しては認知症への正しい理解を呼びかけ、早期発見・治療への支援を行った。

#### 2. 相談総数

包括支援センターは入善町の高齢者の総合相談窓口として設置されており対象は 65歳以上 の8,600人のほか、65歳以下の疾病など要支援・要介護状態の方の相談 にも対応している。下表は包括支援センターに寄せられた相談の総数を示している。 昨年はコロナの影響などもあり相談は減少していたが、今年は反動的に件数が増えた ことがうかがえる。中でも遠方に住む家族からの電話相談などが目立った。

	本人	家族	役場・ 組合	サービス 事業所	居宅支援 事業所	医療 機関	民生 委員	その 他	合計 (件)	R2. 合 計
電話	558	993	97	729	94	409	25	34	2, 939	2,400
訪問	1,806	292	16	135	41	57	3	11	2, 361	2, 351
来所	73	309	1	65	33	4	24	10	519	468
合計	2, 437	1,594	114	457	168	470	52	20	5, 819	5, 250

#### 3. 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務

入善町内においては高齢化率は年々高まっているが65歳以上の高齢者は横ばいで来年以降は減少傾向に転ずる。昨年までの過去10年間においては新規サービス事業所の増加に伴い介護保険認定率・サービス利用者も増加傾向にあったが近年は増加傾向は落ち着き、今後は減少傾向に移行する見込みである。今年度においても要支援者のケアマネジメント件数は昨年より減少した。町内では通所施設は充実しているが訪問系はヘルパー不足、ヘルパーの高齢化などが深刻化しておりサービスの供給が難しくなっている点も減少傾向の一因と推測する。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	R2合計
	マ #± 4\ / L														
	予防給付	271	266	266	263	267	264	259	260	261	249	245	243	3, 114	3, 184
					介護予	防給付置	13,8	83,770円							
総	訪問・通所型	119	122	108	111	107	106	115	109	113	111	111	107	1, 339	1, 488
合	短期通所・訪問	0	0	1	2	0	0	14	14	14	13	0	2	60	49
業	配食	0	0	1	0	0	0	l	0	0	2	1	0	5	12
				介護予	坊・日常:	生活支援	総合事業	<b>養費</b> 6,	368,600円						
	住宅改修	4	1	2	0	0	1	3	0	0	0	2	1	14	8
					住宅引	女修支接	姜費 28	3,000円							
	合計	394	389	378	376	374	371	392	383	388	375	359	353	4, 532	4, 741
	うち委託	37	37	35	36	34	34	37	36	36	35	36	37	430	412

#### 4. 総合相談

- ・ 昨年までは総合相談の内訳のみ集計していたが今年度より予防ケアマネジメント も含む相談総数の内訳を集計した。このため全体的に件数が増えている。
- ・身寄りのない方や家族に障害者があるなど重層的支援が必要なケースが増えており成年後見,権利擁護についての相談が昨年を上回った。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R2. 合計
新規契約	17	10	13	22	25	24	19	25	17	26	24	29	251	240
暫定サービス	12	12	9	22	17	8	19	22	11	17	32	19	200	165
保健・医療関係	31	26	36	39	46	28	32	44	60	43	40	62	487	53
施設入所	11	1	4	7	3	8	3	8	9	2	6	5	67	41
福祉サービス	1	0	19	8	5	20	14	1	0	8	9	16	101	23
社協サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1
高齢者虐待	4	0	0	0	0	7	5	0	0	1	2	1	20	18
成年後見・権利擁護	1	0	0	1	0	0	2	3	3	2	2	1	15	1
認知症	5	8	19	12	8	6	6	4	4	6	7	6	91	77
福祉用具	19	21	27	9	27	26	21	22	19	22	19	19	251	53
住宅改修	20	9	10	18	20	14	18	26	8	9	3	17	172	65
介護相談	47	51	54	56	46	54	70	57	62	41	60	63	661	117
継続的支援	18	12	35	28	23	21	18	11	18	19	25	18	246	189
介護保険制度関連	25	19	23	30	24	31	22	29	31	20	23	19	296	129
その他	23	9	10	10	6	18	8	17	14	13	6	17	151	61
合計	234	178	259	262	250	265	257	269	258	229	258	292	3, 011	1,233

#### 5. 実態把握調查

保健センターと連携し介護リスクの高い高齢者・過去数年にわたって医療・介護レセプトの記録のない健康状態不明瞭高齢者を訪問した。生活状況や健康状態の詳細を聞き取り、町の運動教室等の参加を呼び掛けたり、医療が必要な方には受診を促した。

	入善	上原	青木	横山	飯野	小摺戸	新屋	椚山	舟見	野中	合計	R2 合計
ĺ	20	12	10	6	3	2	3	4	1	3	64	55

#### 6. 地域ケア会議

今年度も、多職種で個別事例を検討する「地域ケア個別会議」と地域が抱える様々な課題の抽出、社会資源の開発、地域全体の資質の向上を目的とした「地域ケア推進会議」の2本柱で計画を立てて実施した。地域住民やケアマネジャーより寄せられる虐待や困難事例を主に取り上げ、全体的に問題解決につながったケースが多くみられた。

月	項目	月	項目
5月	今年度の計画について(推進)	11月	個別ケア会議(困難事例)
7月	個別ケア会議(2事例)	11月	個別ケア会議(困難事例)
9月	個別ケア会議(虐待)	12月	研修会「虐待と介護職の倫理」
9月	個別ケア会議(虐待)	2月	研修会「服薬ロボについて」
10月	個別ケア会議(権利擁護)		

## 7. その他

住民向けの講師活動等 介護保険制度や認知症の講座依頼など随時対応している。

月	題目
6月	入善小学校認知症サポーター養成講座講師
7月	飯野小学校認知症サポーター養成講座講師
10月	介護サービス科講師
11月	生活介護支援サポーター 養成研修講師
3月	入善町こころと暮らし、いのちの相談会
随時	運営推進会議への出席

## <法人職員としての地域貢献活動>

- 認知症初期集中支援事業
- ・ 認知症予防教室 (来いちゃ倶楽部)